資料２

第７期計画の体系

基本理念	基本目標	施　　策
住み慣れた地域で　ともにつながり支え合い　自分らしく　安心して暮らせるまち　まいばら	1　いつまでも元気でいきいきと活躍するために	(1)健康診査 (2)疾病予防・重症化予防 (3)生きがい・社会参加
	2　ともに地域で支え合うために	(1)介護予防事業 (2)学習・啓発 (3)お茶の間創造事業
	3　生活支援サービスの充実のために	(1)生活支援サービス (2)地域福祉 (3)防災・防犯 (4)外出支援
	4　地域包括ケアシステムを強化するために	(1)地域包括支援センターの機能強化 (2)医療介護の体制整備 (3)権利擁護
	5　認知症になっても安心して暮らせるために	(1)認知症施策の推進 (2)家族介護者への支援
	6　その人に合った質の高い介護サービス提供のために	(1)介護サービスの充実 (2)サービスの質の確保・向上と適正な利用 (3)人材の確保

第６期計画の体系

施　　策	基本方針	基本理念
◆定期的に健（検）診を受け、健康な身体をつくる ◆病気があっても重症にならないように自己管理ができる ◆生きがいづくり活動ができる間は社会貢献する ◆高齢者が活動できる場をつくる ◆介護予防活動を推進する ◆認知症予防の啓発活動への参加を推進する ◆生活習慣病予防や介護予防、介護方法などを学習する機会をつくる ◆生涯学習、生涯スポーツ活動への参加を促進する	1　高齢者がいつまでも元気で長生きできる	住み慣れた地域でみんながつながり支え合い 自分らしくいきいきと　安心して暮らし続けられる　希望のまちづくり
◆高齢者世帯の生活ニーズを把握する ◆地域の支え合いの意識を向上させる ◆地域に人的社会資源をつくる ◆地域お茶の間創造事業を拡大する ◆災害時要援護者名簿を充実し、有効活用する ◆地域での多様な交流を促進する	2　みんながつながり地域で支え合うことができる	
◆多職種連携システムを強化する ◆高齢者を取り巻く関係機関の役割を理解し連携する ◆高齢者のアセスメントができ、多職種連携体制を整える ◆在宅生活を支える医療・介護の体制整備を行う ◆高齢者の日常生活を支援する	3　多職種多機関が連携し、様々な方面から支援ができる	
◆地域の支援者を育て、安心して暮らせる体制をつくる ◆認知症を学習する機会を増やし、自らも予防する ◆地域での認知症サポーターを増やす ◆ご近所での見守り、困ったときの声掛けができる環境づくり ◆高齢者虐待防止の推進 ◆徘徊時における安全の確保	4　認知症になっても地域で安心して生活ができる	
◆自立支援に向けたマネジメントとケアの実現 ◆必要な人に適切なサービスが提供できる ◆地域に合った総合事業が展開できる ◆一般福祉サービスが充実する ◆介護サービスが充実する	5　その地域、その人に合った質の高いサービスが提供できる	